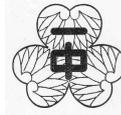


学 校 名	会津若松市立第一中学校	校 長	菊 池 芳 次
住 所	〒 965-0023 福島県会津若松市蚕養町 1 1 番 1 号		
T E L	0242-24-2277	ホームページアドレス	http://www.aizuwakamatsu1-j.fks.ed.jp/

## 若松一中の教育目標

### 生きる力を身につけた 世界につらなる一中生



本校の校章や教育目標は、会津の歴史を受け継ぎながら良き伝統の中に知識を磨き徳を練り、清らかな品性を持ち、常に発展向上し、より良い伝統を培い、世界的視野に立って、一中の校風を樹立する決意を促したものです。また、本校には、会津藩校日新館の入り口に架かっていた「洗心橋」を学校の正門に移築しています。会津藩校日新館の教えにある「ならぬことはならぬものです」の精神を重んじ、朝な夕な「洗心橋」を渡り教育活動に励んでいます。

# 総合的な学習の時間の紹介

## ＝ 第 1 学年の取り組み ＝

1年生の総合学習は、自然環境をテーマとして学習を進めています。3年間継続して「ふくしま子ども自然環境学習推進事業」の助成金の補助をいただき計画してきました。

森林環境にかかわる事象に直面するなど自然環境の観察や自然環境保全などの活動を通して、自然との共生の大切さを実感させ、自然環境を保全しようとする態度を育てることを目的とし、日頃の生活を見直すきっかけになっている教育活動です。

## 事前学習の風景



〈 自然保護観察員からの説明 〉

事前に学習を進めていく中で、実際に尾瀬の自然に直接関わっている自然保護観察員の方を講師に招聘し、尾瀬の自然や動植物について説明を受けました。事前の学習をしていく中で大変貴重な時間になりました。

## ＝ 生徒の感想 ＝

○尾瀬沼を一周するには、9キロの道のりを3時間以上かけて歩かなければならなくて、とても大変でした。しかし、尾瀬の自然のすごさにとっても感動しました。

○尾瀬の周りを歩いた時、私はゴミを見つけました。ガイドの人は、「ゴミを絶対に捨てないで。」と力強くみんなに知らせていました。ゴミのポイ捨ては人にとっては小さいことですが、尾瀬の自然にとっては大きな問題だと感じました。

## 尾瀬環境学習



〈 尾瀬沼自然観察の様子 〉

7月9日(火)～10日(水)

1泊2日の予定でフィールドワーク・自然観察を中心に学習してきました。生徒の大半が尾瀬は初めてであり、苦労して沼山峠を登ってきて尾瀬沼が見えた時の感動は一生忘れられないものになったでしょう。尾瀬沼の自然観察では、今まで見たことのない動植物と接し、自然保護の大切さを理解できました。

一人一人の生徒にとって大変有意義なものになりました。

## 尾瀬環境学習発表会



〈 学習発表会の様子 〉

各班ごとにテーマを決め、学習してきた内容をまとめ、発表会を実施しました。生徒の発表は、プロジェクターを使っでの説明と劇を交えたもので、各班員が苦労した様子が伺えた発表会でした。また、最後に音楽で学習した「夏の思い出」を全員で合唱し閉会しました。

この発表会は、保護者会の時に開催したことから、多くの保護者が参観し、学校理解にもつながり、充実した発表会になりました。